

# み あ さ づ く り



5/3

美麻総合福祉センター「梨嶺」の利用者さんと、源流美麻太鼓の子どもたちが交流会を行いました。一緒に太鼓を打ったり、お茶をいただきながらお話ししたり、楽しいひと時を過ごしました。  
(源流美麻太鼓の会)



QRコードを読み取ってパソコンやスマホでホームページをご覧ください。



ホームページ  
美麻Wiki



facebook





## 平成30年度総会を開催

美麻地域づくり会議の総会を4月24日に開催し、以下の内容について承認、決定をいただきました。

### 議題1 平成29年度事業報告

- 4/24 地域づくり会議総会
  - 5/28 美麻地区運動会
  - 6/17 市道等道路草刈作業
  - 6/30～7/5メンドシーノ訪問回来訪
  - 7/17 自転車ロードレース大会
  - 8/5 やまびこまつり参加  
美麻市・よっとくれフェア
  - 8/19 美麻社協ふれあいまつり
  - 8/28 美麻地区球技大会
  - 9/16 敬老会
  - 9/17 おやし恋訪・美麻市
  - 9/30 梨の木祭取材
  - 10/21・22美麻地区文化祭・美麻市
  - 11/11 ふるさと美麻会交流事業
  - 12/12 助成事業 市長報告
  - 2/3 先進地視察
- ・学者融合事業 長野大学と協働授業
  - ・コミュニティカレンダーの発行
  - ・ホームページ 美麻wiki運営
  - ・みあさっ子レストラン開催

### 議題2 平成29年度決算報告(支出)

- 1. 情報発信事業 495,936円
  - (1) 広報誌等発行事業 (324,447)
  - (2) 住民ディレクター事業(171,489)
- 2. 地域づくり調査研究事業 150,900円
  - (1) 先進地調査研究事業 (137,100)
  - (2) 特産品研究事業 (13,800)
- 3. 交流促進事業 309,929円
  - (1) やまびこまつり参加事業(101,442)
  - (2) 道の駅活性化・美麻市事業(49,417)
  - (3) 定住促進・ふるさと交流事業(159,070)

- 4. 地域づくり活動促進事業 214,734円
    - (1) 会員活動支援事業(45,652)
    - (2) 学社融合事業(169,082)
  - 5. 一般管理費 94,947円
  - 6. 予備費 0円
- 決算額 1,266,446円

### 議題3 平成30年度 事業計画

継続事業の他、コミュニケーションブック更新と地域振興支援事業をおこないま

### 議題4 平成30年度 予算(支出)

- 1. 情報発信事業 580,000円
    - (1) 広報誌等発行事業(420,000)
    - (2) 住民ディレクター事業(160,000)
  - 2. 地域づくり調査研究事業 450,000円
    - (1) 先進地調査研究事業(300,000)
    - (2) 特産品研究事業(150,000)
  - 3. 交流促進事業 630,000円
    - (1) やまびこまつり参加事業(130,000)
    - (2) 道の駅活性化・美麻市事業(250,000)
    - (3) 定住促進・ふるさと交流事業(250,000)
  - 4. 地域づくり活動促進事業 300,000円
    - (1) 会員活動支援事業(100,000)
    - (2) 学社融合事業(200,000)
  - 5. 一般管理費 80,000円
  - 6. 予備費 7,000円
- 合計 2,047,000円

### 議題5 会長選出について

前川会長に継続をお願いすることになりました。引き続きご協力をお願いいたします。

## 議題6 専門部会の構成について

昨年同様、専門部会を広報部会と事業部会の2部会としました。

## 議題7 役員選出について

会 長 前川浩一  
副会長 大塚裕明（広報部会長）  
北沢孝一（事業部会長）  
専門部会副会長  
鈴木 幸（広報部会）  
松倉榮一（事業部会）  
会 計 江津文人  
川上和英  
事務局長 大塚市郎  
監 事 佐藤修一  
松下秀男



## 大町市地域振興 支援員が着任

4月から「大町市地域振興支援員」として美麻地区を担当させていただいています。常盤出身の川上和英と申します。以前、JA大北美麻支所に勤務をしていました。

地域振興支援員は平成30年度の大町市で新規事業として導入したもので、八坂地区と美麻地区の2地区に配属されています。

地区内を巡回したり行事等に参加した

りしながら地域で抱えている問題や、生活する中で要望などを聞いて住民の方と行政の橋渡しができればとおもい出来るだけ地区内へ顔をだしておりますので機会がありましたらお話をさせて頂けたら幸いです。

新規事業の為、分からない事もありますが美麻地区が元気になるような仕事ができればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 会長あいさつ

平成30年度も引き続き会長に指名されました前川です。どうぞ今年度もよろしくお願いいたします。美麻地区のような中山間地では、少子高齢化、過疎化が全国的な問題となり、ますます地域コミュニティのあり方が重要となっています。幸いなことに、他に先んじて住民自治の精神をもって、自分たちのことはまず自分たちでやろうと進めてきた美麻は、移住希望者への人気も高く、昨年からも何軒かの移住者がありました。

二重地区では今年、住民の通勤通学などに大切な道路を地域で守ろうと樹木の伐採など道路維持活動をしようとする市の助成金を獲得し、事業を選考した委員さんたちからも高い評価がされています。美麻の他の地域でも今後こうした活動がますます必要になってくると思われます。今後も地域づくり会議が行政と協働し、美麻が思いやりのある、今後も住み続けられる地域となるように、住民自らの努力で実現していくことが大切です。これからも住みたいまち「美麻」を皆さんで作っていきましょう。

会長 前川浩一

## コミュニティ・カレンダー ご活用ください

2018年のカレンダーを発行しました。今年は、ぽかぽかランド美麻さんのご好意で、無料入浴権が増量されているので、ぜひでご活用ください。



## お兄さん・お姉さんに迎えられ11名が入学



気に歌っていました。12日（木）には4年生が中心になって「1年生を迎える会」が行われ、じゃんけん列車などのレクレーションを通してさらに仲を深めることができました。やさしいお兄さんお姉さんに囲まれ、見守られながらすくすくと育って行って欲しいと思います。

4/5

美麻小中学校入学式が4月5日（木）に行われました。肌寒い陽気ではありましたが、全校児童生徒、教職員、保護者、来賓のみなさんに迎えられ、温かい雰囲気の中での式となりました。お兄さんお姉さんと手をつなぎながら入場し、きちんと席に着き、お話しをしっかりと聞くことができました。また、写真のように9年生の指揮で2年生と一緒に「一年生になったら」を元



## 『みあさ保育園 出発進行！！』

4/3

あたたかい日差しのなか保育園の入園式が開かれました。今年度は新しいお友だちが3人加わり、年長4名、年中5名、年少3名、未満児3名の総勢15名でスタートです。

大町市の他の園にくらべるとずいぶん少ない人数ですが、自然豊かな美麻でスクスク成長して行って欲しいと思います。

また、先生たちの顔ぶれもガラリと変わり、ドキドキしながら教室へ入っていく子どもたち。それでもあっという間に先生の名前も覚え、仲良くおしゃべりしている姿をみて一安心。

今年度も地域の皆様にはあたたかく

見守っていただき、ご支援をよろしく願っています。





4/13

市民科はじめの会は、例年より1ヶ月早い4月13日（金）、長野大学の禹先生をはじめ、学校支援ボランティアの方々をランチルームにお迎えして行いました。各学年のテーマ発表や禹先生による「地域デザイン」についてのご講演、ボランティアさんの紹介などが行われました。

（（市民科がはじまって））

「市民科」

久しぶりに市民科がありました。花豆についてをやっていて、花豆コロケの販売の可能性を探っていきました。ラビットの児玉さんはものすごく優しくて、コロケの試作品を1週間で作っていただけるとのことです。お店が営業中でお忙しいのに、私たち中学生のために貴重な時間を割いて下さり、本当にありがとうございます。そのような人が美麻にはたくさんいますので、多くの



人とかかわり、たくさんのことを学びたいです。

「花豆」

楽しみにしていた市民科の授業が始まりました。今日はラビットに行ってきました。やっぱり姉さんの言うことは『さすがプロだな』と思いました。美麻ベーカリーさんも協力していただけると、順調に行きそうだなと思いました。頑張りたいです。

（9年 中村千穂）

## 花豆モンブランを銀座NAGANOで販売

美麻学校支援隊では、今年度「北陸地域づくり協会」から助成金50万円をいただき、総合学習（美麻市民科）支援を行うこととなりました。

事業の内容は、

- ① 9年生が総合学習で取り組んでいる花豆の特産品化活動として、銀座NAGANOでのPRや試食販売、花豆レシピ集の作成、花豆販促グッズ作成など
- ② 総合学習の学びの推進させるためのアクティブラーニング研修会を開催します。事業の実施予定は次のとおりです。

◆6月29日（金）

美麻小中学校の5・6時間目（13:45から）の美麻市民科（5年生から9年生）

において、岡山大学の前田芳男教授をお招きして「課題に気づく力、研究し提案する力を鍛えよう」を行います。

◆6月30日（土）午前9時～11時

学校支援ボランティア研修会として「地域学習でアクティブラーニングの効果を高めるために、先生と地域がすること」を開催します。

◆7/22（日）

大町市の商工労政課ブランド振興担当と連携して銀座NAGANOへ行きます。当日は大町DAYとして、料理研究家横山たか子さんとのコラボで花豆の販促活動を行います。当日は貸し切りバスを出す予定です。

関心のある方は支所総務係または、美麻小中学校学校支援コーディネーターまでお問い合わせください。





家庭科の授業で、

# 赤ちゃんとの交流



家庭科で「幼児の生活と家族」について学習している9年生が、美麻地区・大町地区で育児中のお母さんと赤ちゃん（0歳から2歳）の親子6組と妊婦さん1名と交流し、子育てや赤ちゃんの特徴について学

びました。3グループに分かれて交流しましたが、最初はぎこちなく、やっと慣れてきたと思った所で時間終了となりました。短時間の交流でしたがとても良い時間になりました。

## 9年生の感想 (交流当日の生活記録より)

・小さい赤ちゃんはとてもかわいいです。手はとてもやわらかいです。  
(董 思堂さん)

・子育てはとても大変なことで今この年齢まで成長することにも大変な労力がかかっています。今を生きていることを実感し、楽しく生活していきたいです。  
(海端 悦郎さん)

記事作成 笠井 良枝

## 自分の身は自分で守る！～避難訓練・交通安全教室～

4月18日（水）には避難訓練、5月1日（火）には交通安全教室を行いました。避難訓練は、おさない・はしらない・しゃべらない・もどらないの頭文字をとった合言葉「おはしも」で避難することを意識して、整然と行動することができました。いつ何が起きても、落ち着いて判断・行動することが被害を小さくします。毎年このような訓練を年度当初に行っていきたいと思います。

交通安全教室では、5～9年は映像を見て交通安全についての理解を深めましたが、1、2年生は歩行、3、4年生は自転車の訓練を行いました。小さい学年の子どもたちは、実際に外で体験しながら学習することで身につくことが多いです。

しかし訓練ではわかったつもりでも、道路に出てみると安全確認をせずに飛び出してしまうたり、ヘルメットを被らずに自転車に乗ってしまったりなどの様子も見られます。地域でも、子どもたちの安全のために、危険な行為を見かけたら注意していただくなどご協力をお願いします。





## 「ハンターを狙え」～ただいま逃走中逆バージョン～

今年も東海大学の内田先生と内田ゼミの学生さん10人が5月2日に美麻小中学校に来てくれました。今年は持久力と投げる力を強化するための運動を考えていただきました。

東海大学の内田先生には、継続してきていただき今年で8年めになりました。毎年子ども達にいろんな運動を教

えて下さり、それを素直に受け止め挑戦して行く美麻の子ども達の成長に驚きと感動の言葉をいただいています。

この恵まれた環境で地域の方達に理解し応援していただいている元気アップをこれからもよろしく願います。

(元気アップ担当 武田 彰代)



### ① アイスプレーキング (リズムでライン)

音楽にあわせて簡単な運動をする前と後で気分がどう変わるのかをやってみました。

### ② フープを2つ使って的に当てる

コツをつかむと上手くバウンドさせることが出来るようになりました。

### ③ 逃走中逆バージョン・ハンターを狙え

ピンスをつけた学生さん達を追いかけて新聞紙で作ったボールを投げて当てます。

## 災害に対するご家族での備え ～これだけは準備しておこう！～

去る5月12日に美麻地区で震度5弱の地震が観測されました。改めて災害に備え家族で取り組むべき主な対策を取り上げてみます。

### ①家具の置き方を工夫していますか？

- ・家具は壁に固定する。
- ・寝室や子供部屋には極力家具を置かず、置く場合は、背の低いもので出入り口をふさがないように工夫する。
- ・身近に懐中電灯、スリッパ、ホイッスルを備える。

### ②飲料、食料などの備蓄十分ですか？

- ・飲料 3日分(一人1日3ℓが目安)
- ・非常食 3日分の食料(ご飯(アルファ米)ビスケット、板チョコ、乾パン等)
- ・トイレットペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロ等

### ③非常用持ち出しバックの準備できていますか？(内容の例:人数分用意する)

- ・飲料水、食料(カップ麺、缶詰、ビスケッ

- ト、チョコレート) ・貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証) ・救急用品(絆創膏、包帯、消毒液、常備薬) ・ヘルメット、防災ずきん ・マスク、軍手
- ・衣類、下着 ・毛布、タオル ・懐中電灯、携帯ラジオ、電池、携帯電話充電器 ・使い捨てカイロ ・ウェットティッシュ ・洗面用具 ・携帯トイレ
- ・乳児のいるご家族は、ミルク、紙おむつ、ほ乳びんを用意する。

### ④安否確認の方法は決まっていますか？

- ・災害用伝言ダイヤル=局番無し171
- ・災害用伝言板=携帯等で文字情報を登録、家族等が閲覧できる。

### ⑤避難場所や避難経路、確認していますか？

- ・市配布の「指定緊急避難場所・指定避難所」により確認する。



## 市道等の草刈り作業にご協力ください

美麻地域づくり会議では、建設業協会、支所職員との協働により市道等の草刈りを行っています。今年の作業日は次のとおりです。皆様のご参加と通行される方のご協力をお願いします。

◆日時 6月16日(土)

午前7時50分までに美麻支所集合作業は午前中で終了予定

◆持ち物 草刈り機、かま等



## 大町美麻ロードレース大会運営ボランティア募集

9月2日に開催される自転車ロードレース大会の運営に携わっていただけるボランティアを7月から募集します。皆様のご協力をお願いします。

【お問合せ】

実行委員会事務局(市美麻支所産業建設係電話29-2311)



## 会員、協賛者の募集と会費の納入について

美麻地域づくり会議と一緒に地域づくりをしていただける団体、個人を募集しています。

### ●会費の納入について

会員の皆様へ、平成30年度の美麻地域づくり会議の会費(一団体・一個人会員当り500円)は、8月31日(金)までに事務局へ収めてください。

### ●地域づくり活動協賛者募集



活動を応援、協賛していただける協賛者も募集しています。協賛金は、一口5千円からお受けしています。

協賛いただいた方には、希望により次の特典があります。

1. 印刷機器等の利用料減免
2. ホームページへの協賛者ページの作成、更新支援
3. 地域づくり活動情報の送付

協賛いただける方は、事務局(電話29-2311)までご連絡ください。

7月号はPTA新聞「梨の木峰」と合併号での発行です。

■ 編集・発行 **美麻地域づくり会議**

住所 大町市美麻11810-イ 電話29-2311 FAX29-2333 ・ 電子メール info@miasa.info